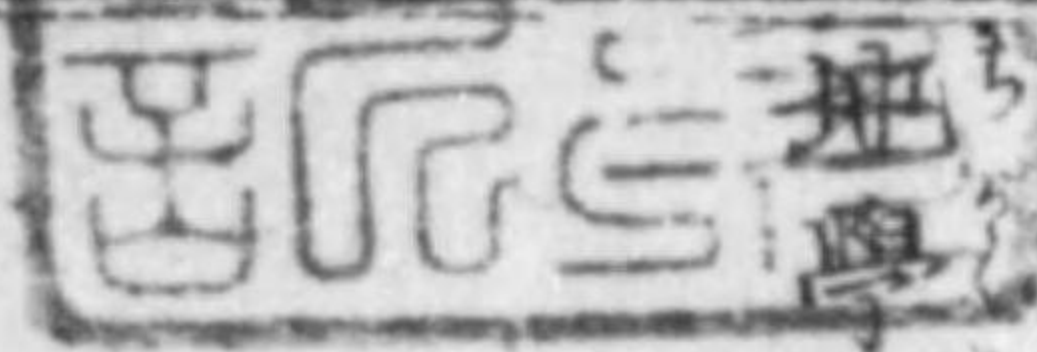
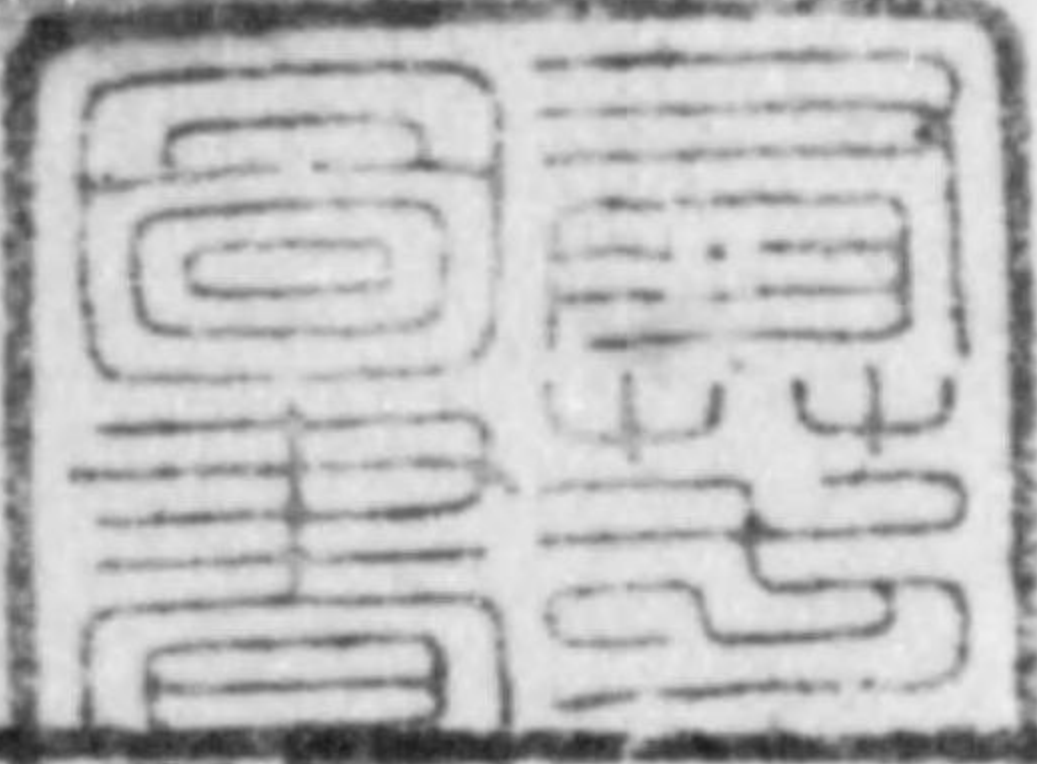


地學事始

中

290./

M429t



歐羅巴洲

地理學 事始卷の
 歐羅巴洲ハ世界六大洲の一にして東大陸の一
 部を東ハ宇良留山を以て亞細亞洲又界南
 ハ地中海又由て亞非利加洲と分る東西の長さ
 を魯西亞の東より佛蘭西の西海岸に到るまで
 九千四百里に至る南北の幅ハ英留英國の北



224657

希臘國の南端を二十三三百六十里を數
ふ地面ハ三百八十二萬五千方里にして即ち亞
細亞洲の四分一あり又合衆國又較きバ總又大
キ島のモ斯の如く地面小き一と雖ども人口二
億八千五百萬又餘て文明開化ハ進めりハ六大
洲中の第一キを都府村落家室道路の善美キ所
ハ古今無双と聞へり且都鄙の差別あり要用
の品類偏く世ハ布け所ゆへ貴賤共ニ歡樂を尽
ふ足まり抑歐羅巴の古ハ人民の移住文化の進

ミ両方ぐり亞細亞亞非利加の二洲後ハ
あて亞細亞洲の亞叙利屋亞非利加洲の衛士府
都など文學と修め勇武と極めたる後數百年の
間ナでも歐羅巴の人民ハ猶凶暴蠻野の風俗
て一う轉じて開化ハ向ハ希臘國と始とも希
臘人草昧の域と脱ハ家室と造り都府と建て藝
術と磨き政科と治め大ニ開化の道ハ進ニ當時
の世界ニ卓越一聰明睿智の人民と世ハ推舉と
受ハ侍ハ実ニ紀元一千年の頃ありと雖却説希

臘衰ふカ及カで羅馬教カ真カの時來カて武勇カを以カて
 歐羅巴亞細亞非利加の諸邦と掠畧し空前絶
 後の強國となり紀元後四百年代の後に至りて
 終に覆滅の運小逢へて此頃よりハ歐羅巴北部の
 人民互に勇を争ひ文學地と拂ひカバ紀元後
 千四百年代カを以カて開の在界カも云あり其後今
 日カで九四百年の間ハ文學の道復古し漸く藝
 術を磨き遂小以カて目今の盛カかカる至カるなり
 歐羅巴南部の地ハ天然カと肥カたカるゆへ人民食を

得カこカと甚カと易カし氣候ハ殊カ不暖カ和カふゆと以カて家
 室を堅カし衣服を重カね冬を凌カぐべき品物と備カふ
 及カびカたカれど造物者の恩傾カ斯く厚カまカれバ却カて
 人カ民事を勉カむる意薄カく自カかカと遊惰カ不流カまカ不毛
 の寒國カよりハ人の幸福多カりカる之カを返カしカて北
 部の地ハ氣候寒カく田畑瘠カて天然の利澤少カまカれ
 此地方小居カるりの其の間大カ小耕作カ意を用
 ひ職業カユカカと費カして持カ不來カるカるカるカ嚴冬カの禦カて
 自種カの品類と備カへ置カゆへ南地カの人カよりハ

富貴少くは歡樂多し

歐羅巴洲の各國と記さる小北西の島國あり
英國より始む英國を北海と波はバ駐留英と
瑞典あり其東ハ魯西亞ハ大國なり
南の方土留古まで地續り土雷古の南ハ
希臘といふ小國あり後返りハ澳地利其西南
小伊太里より其西と佛蘭西と五佛國より西南
ハ西班牙更ハ西ハ葡萄牙あり北ハ白耳
義和蘭其東ハ普魯士國普魯士の北ハ哇馬南ハ

日耳曼列國其南ハ瑞西あり今此次第を逐て下
文に舉るハ図と照して各國の地形を領解せん

英吉利王國 即不列顛



英吉利ハ不列顛島と阿爾蘭との
合衆王國ふして審言ハ英倫
蘇格蘭豪留須阿爾蘭の四邦
と合併せしものなり但し阿
爾蘭を除ハ其餘の三邦ハ地續り之と大

不列顛島と云ふ此島ハ歐羅巴大陸の西海岸小
 近くブリタニヤ海を隔て佛蘭西と分界モブリタ
 ニヤ海の最も狭き處ハ緯度二十五里ニ過ぎ又阿
 爾蘭ハ不列顛島と唯ふと殆ど六十里許西小在
 て島國あり扱不列顛と阿爾蘭の二嶋ハ廣袤大
 からびと雖ども其人員ハ二十九百萬小餘又
 亞米利加亞非利加及び亞細亞の諸邦小殖民セ
 一領地多きガハ英國王ハ一億五千萬以上の
 人民と支配一全世界中最も富強と稱せり

のあり
 昔時亞米利加の合衆國へ殖民セ一英國の人
 あり自ら本國の風俗と移一家室寺院より人民
 の衣服までも英國と合衆國とハ殆ど異なるこ
 となく且其國語とも同ふされど英國ハ合衆國
 古國ホ一富實あり故其都府廣大ホ一
 寺院の結構壯麗極め園圃道路一として善
 美りトハホ一又英國ホ君主ありて之
 為數の處小宮殿と築き美麗目小餘も又貴族

の人は鉅萬金を費せ侍別荘に住居し乗車一萬
金と直まらりゆりのゆくと云ふ是れ不由る觀るハ英
國の豪華壯麗あるハ合衆國に勝るを知る
然ども亦合衆國より大に下まるるゆりのゆり其故
ハ英國論頭の如き市街中に多しの乞食羣をか
其他全國中に乞食の徘徊少からうらん又數千
の人民日夜勉強して職業と操と雖ども猶生計
と得難きゆりのゆり此輩ハ間食を得ざるが爲に
餓死するもゆりと云ふ

上文小記せし如く英吉利王國ハ英倫蘇格蘭豪
留須阿爾蘭の四邦と合せしゆりのゆり今次と逐
て下文に載す

英倫地面五萬千二百方里

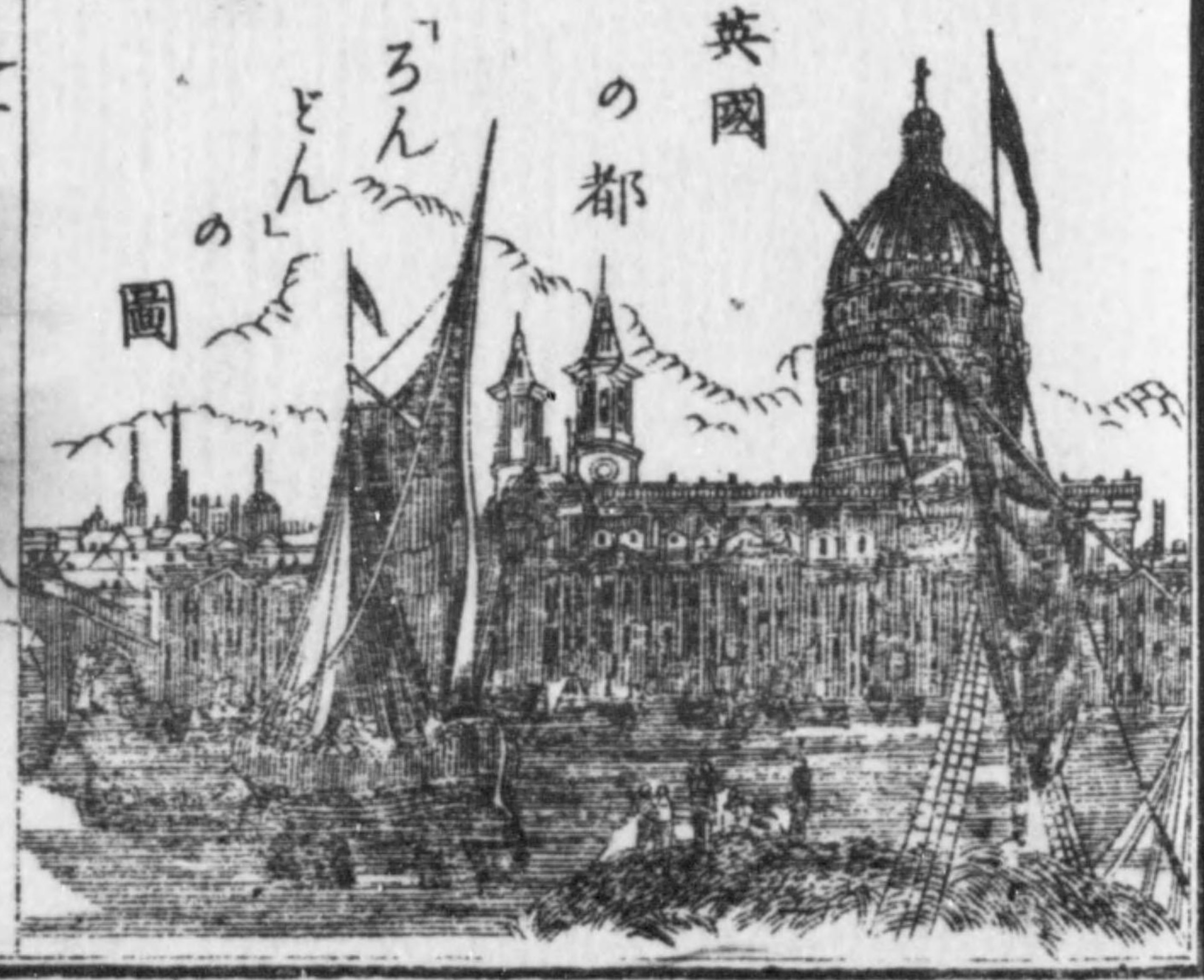
英倫ハ英吉利王國の最も緊要の部あり不列
顛島の南方九六七部といふ南北の長さ四百三
十里小をまり地面ハ大槩高低多く間ハ廣き
平地より西北の方ハ低き山脉相連り海濱ハ大
牙相接して入海多し地性ハ天然膏腴なりとされ

いも人民耕作力と尽一巧者小之と雖も
今日小至良田とハあれ氣候ハ濕氣と含
緯度と同ふ他國の國々も寒暑とも小甚
うぐに穀物ハ種々の産ゆれと殊小麥玉
石炭銅錫等甚多石灰石の如きも亦各地
小はり此國の住民ハ或ハ農民とあり或ハ礦夫
と多かりの多一然も製造商賣の兩事ハ
力と冬を國風して此國の富と致を基あり
此國ハ街道最も善美小一運河鉄道も亦甚ど

多一故ハ旅客の便利大方あり論類も諸方
への道程四時或ハ六時と過りあり又電信
機も數百里の間銅線と張り置きモーター
の氣と通らせ遠方の人と話とあり張置り此
電信機ハ論類も全國中の各地へ連り或ハ又
フリタツシ海と渡りて佛蘭西の北海濱ふた
レイスと云處までも續るを
此國の製造物ハ最も盛大小一其品類極めて多
く且交易商賣の繁昌ありハ九全世界中肩と

べき國あり其高貴の模様と約りて言ハ他國よ
 天然の物産と輸入し之と製造し再び他國
 へ輸出せしめ其の場處を例へば合衆國を綿と
 買ひ南亞米利加日耳曼澳地利及び東印度を
 獸毛と買ひ印度支那伊太里佛蘭西を絹糸と
 買ひの類ありて絹布羅紗唐木綿等と製し之と他
 國へ賣出まを望
 論頰ハ英倫の首府ありて英國政府の所在あり
 此都ハテムルス河の川口より九六十里と遡る

兩岸を並列し
 のありて七の橋此
 河と渡せし又ト
 ン子ルとて河底
 と穿て通行の道
 めを此都よハ洪
 大美麗の家宅多
 く景色面白き道
 遙場杯り數多ゆ



七
 二

論頓ハ在界有名の都府中ありて最も廣大富実
ありて交易商賣の盛なりハ勿論あり

グリインウイナハ論頓の東邊に接する地ありて
英國及び他國の地學者多くハ此處の天文臺ハ
當り子午線を經線の度と等なり

蘇格蘭 地面三萬方里 人口三百十五萬三千五百

蘇格蘭ハ不列顛島の北部より其長さ殆ど三
百里に至りて地面ハ分きて高地低地とあり但
北と高地と南と低地とを兩あがら山其三

分の二に居り谷間と東海濱とハ天然に肥た

れど山手ハ大抵荒地あり氣候ハ濕氣と會て英
倫より寒氣一層の嚴とかへ穀物中登り多き

ハ烏麥あり小麦又ハ他の穀物も出來たり小
河に鍍鉛石炭ハ甚だ多く或ハ「ボタリー」とい

ふ半と夥しく作と論頓の市に賣出る地あり
又牛羊豕の如き家畜の養ひと業とを畜月の如

く漁獵の如きハ頗る盛あり

此國の西に當り「モール」島の辺傍に「ヌクス」と唱

ふろ小島は此小島は奇異の洞あり之とに
ンガルの洞といふ其長さ二十丈あり其幅二
丈あり五丈ふ及び高さ六丈あり十丈ふ及び
いふ又「クライド河」三條の瀑布あり三丈あり
八丈四尺ありその絶壁と降り風景画圖の如く世
に名高き月のあり

蘇格蘭の街道ハ普請行届き且運河鐵道も亦數
多あり英倫ハ此國の大都會あり「グラスウ
ィック」ハ此國の鐵道あり又右の都府

北の方「エハルテイ」云々東海岸の都府
此鐵道連續せり此處ハ論頻りハ路程
殆ど五百五十里ありこれと蒸氣車の通行ハ障
なく總ハ二日許の旅路あり

エジンボルフハ蘇格蘭の首府なり東海岸の
入海あり二里ありを隔てて小島續きの上ハ
建ち城構ハ險巖の頂あり其名世ハ高く昔
時此國の獨立せし時の王宮並ハ大學校今ハ至
して城内ニ在へり

グラスゴウハクライド河の傍ふりエシホ
ルフの西九四十五里と距る地ふり高貴製造
の場所あり

豪留須地面七十四百方里

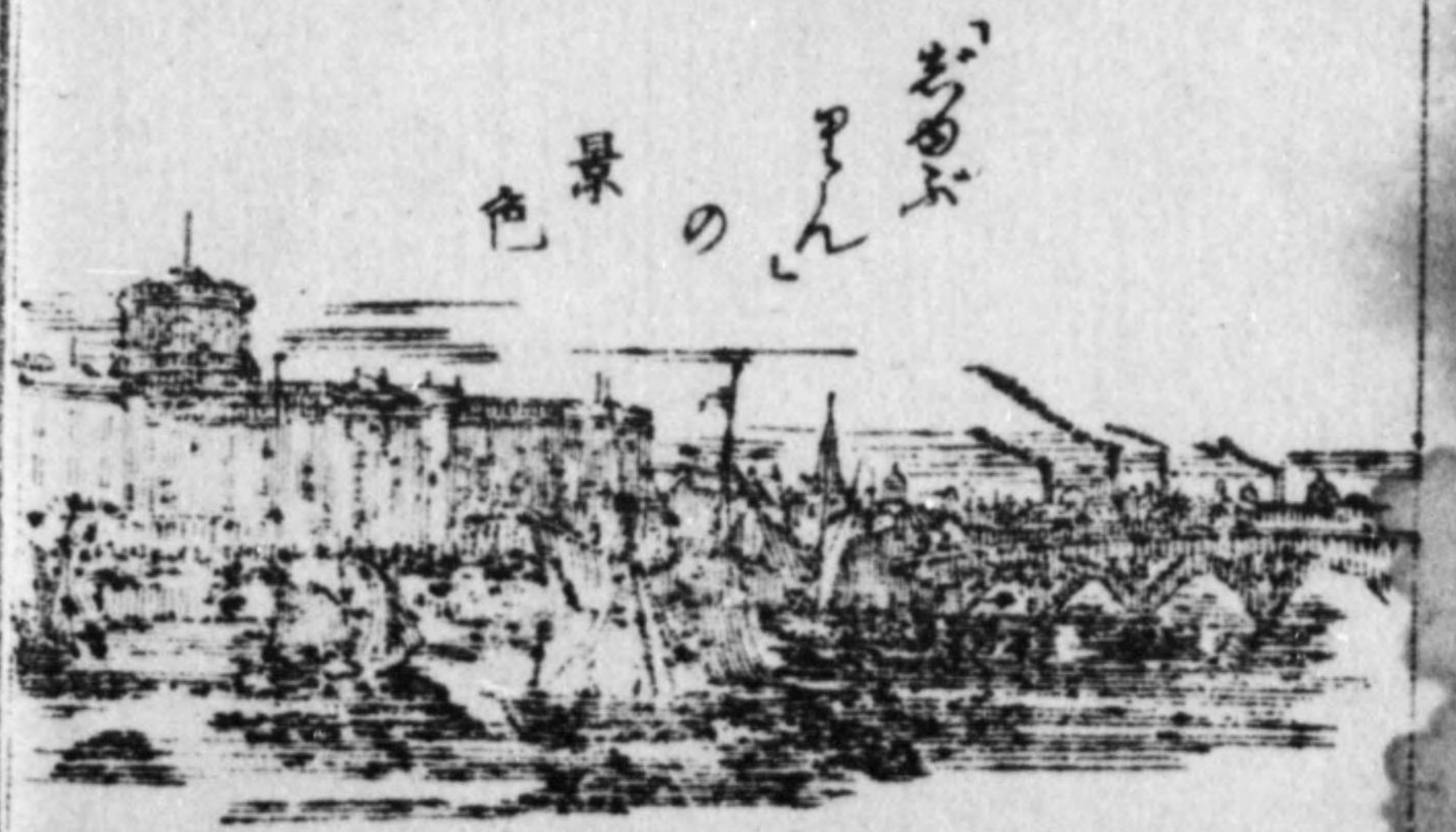
豪留須ハ英國公子の所領ふりて不列顛島の西
の方半島の部と云ふ此地ハ山多くて風景殊
ふ異麗あり北豪留須ハ「スナウドン」いふ山
あり其高さ三百五十丈餘不及べり氣候ハ英倫
と同ト多れど土地肥ど且農作ふ力と用るる

少一穀物ありハ大麥小麥と産一鉄及び他の鐵
類多きゆへ鐵支の業ハ最も盛なり

阿爾蘭地面二萬二千五百方里

阿爾蘭とハ不列顛島の西不常々一全島と云ふ
あり内部大抵廣き平地ゆへ群山殆ど之を間
断る此平地の中ハ雜草の外一物を産せざれば
潤き沼地ゆへ地性ハ肥たる處もゆれど瘦地
頗る多し産物ハポテトを第一とし小麥大麥
鳥麥等あり小次より首府を樹武林と云ひ東海

濱エリ此都府ハ人家
 の立派ありと寺院杯の
 麗しき所以てその名高
 一此地を東の方へ方
 六里を隔て「キレグスタ
 ウ」といふ港あり此港
 ハ英倫其外諸方へ往來
 の飛脚船立場あり故に
 樹武林をホリハトす



で道程七十里の間蒸氣の早船に乗込ニ四時
 達まへー又此處に蒸氣車に乗り豪留須並
 小英倫を越て論頓又行ハ九時の道程あり即
 ち樹武林に論頓すや三百三十里も距離を
 ど劣小十三時ありて達まへー

能留英王國 地面十二萬三千四百方里
 能留英國ハ北歐羅巴のスカンディナビアンと唱
 ふる半島の西の部あり其東ハ即ち瑞典國
 能留英ハ本瑞典と君主を一つに見れど尙自國

の政體と存せし國內山水の奇景不富て西海岸
 ハ犬牙多く海水の陸地ニ入こし深し地性ハ瘦
 たるゆへ耕作不便なり又冬ハ甚ど長し寒
 く夏ハ随介暖ありど時日短し一夫をど此土ハ
 他の同緯線の國と等しく夏來きハ植物の生長
 極ゆる速かるゆへ種時の後熟ハ四五十日と短
 きハ麥の登り見り産物ハ裸麥鳥麥大麥其外
 ボリチーの類あり國の富ハ鐵山々林漁獵不在
 して製造の品甚ど稀あり總ハ日用の家具又ハ

農具等を製せしめ他國小出物品ハ鉄銅
 木肝油的列並底那馬等あり

此國の首府と霧須知梁といひ南地ハ其港
 ハ風景も他國との交易繁昌あり又マルガン

といふ都ハ西海岸ハ魚市繁昌あり以て
 世ハ名高し

瑞典王國 地面十七萬。百方里
 人民三百八十五萬七十

瑞典ハ前ハ言はくスカンディナヴィア半島の
 東部あり能留英と腹背の國なり地面ハ大抵

平地少く湖河多く地味悪きがゆへに能留英と同一耕作せし土地ハ甚ど少く又能留英と共に一年の内七ヶ月ハ冬ありて地上は雪の絶間なく湖と河ハ悉く凍りゆく土地人民ハ皆橋に乗る馬或ハ鹿を牽せて容易く往来をかんぬ須徳堀武ハ瑞典並に能留英兩國の首府あり蓋し瑞典の東方に當りて「メレア」と唱ふる湖水は此湖水の口は多くの小島ありて島の島々不橋と波に風景殊小面白き所あり須徳堀武ハ此島

の上は建ち専ら交易の場所となり又「ゴリテン」ビエルグといふ都ハ「ゴザ」河の口ありて須徳堀武の次で商賣繁昌の地なり



魯西亞帝國 地面二百十四萬二千五百方里 魯西亞ハ大なる帝國ありて歐羅巴大陸の東全部を領し南北の長さ九千七百里土地ハ率ね平坦なれど自ら北地南地西地の別あり但し北地は河氷北洋に澆ぎ西地

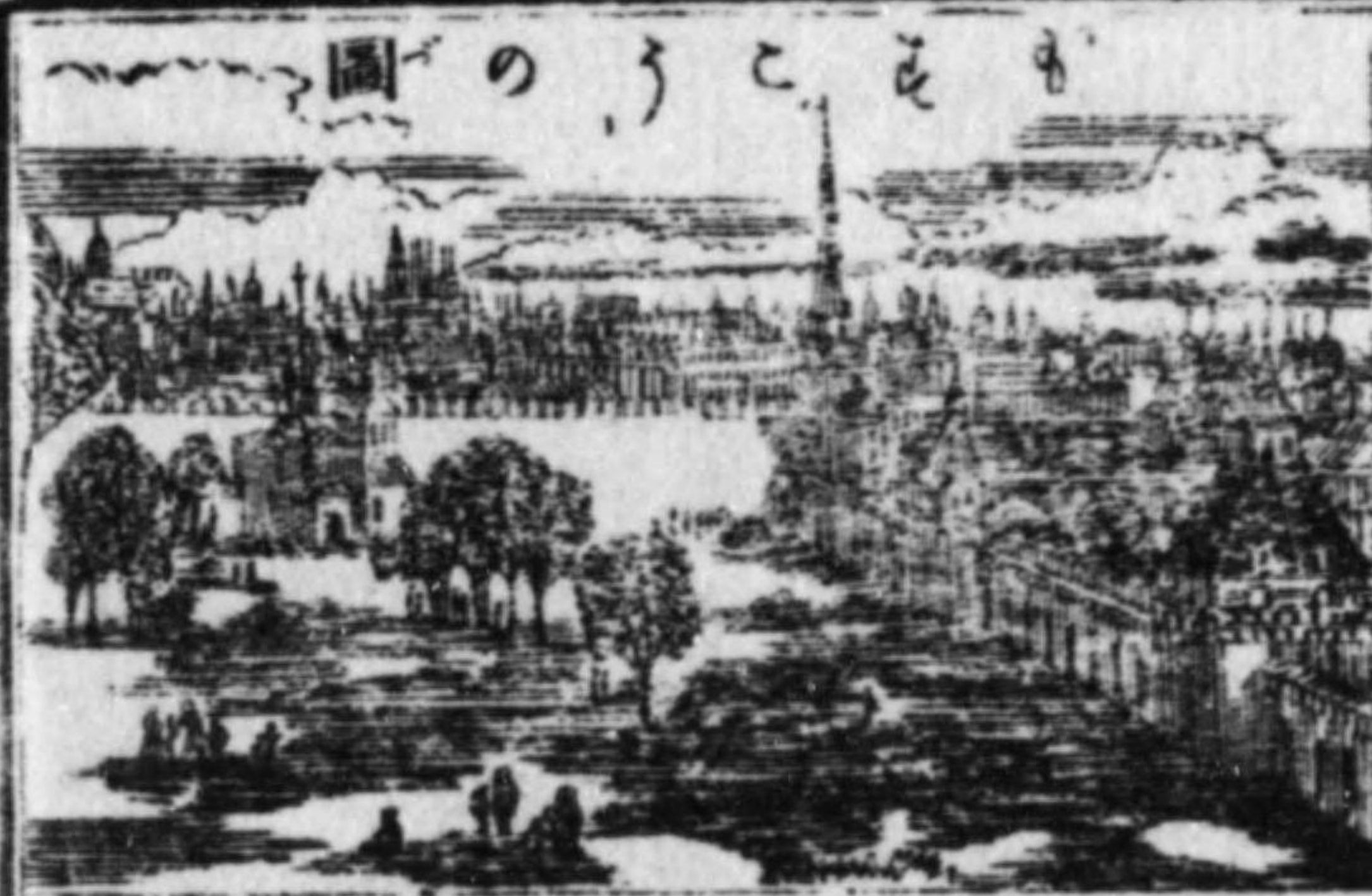
北高海に流き南地よりきてハ黒海
 と裏海より落りあり元來魯西亞ハ土留古と同
 トク其領地亞細亞歐羅巴の二洲に跨り上卷
 既ニ記セし如く亞細亞洲の北地全部ハ皆魯西
 亞の領分あり之と志邊里屋といふ要不擧り
 りのハ専ら歐羅巴に在りのみて假ニ此領地
 の廣袤を合衆國に較ぶれば殆ど三分の二を占
 め又歐羅巴諸王國の領地を合して較ぶれば魯
 西亞領地の大半より若く此等の事より魯西亞

の盛大なりは察も一魯西亞帝ハ自國を成
 權貴とのよりるに全歐羅巴洲の怖るべき
 されども此國ハ今と去ると百五十年前を
 文學草昧ありて蠻野の風多しガ半土留し
 人の帝位に登りしを始て開化の域に進む
 蓋し平土留帝ハ奇偉卓絶の人なり曾て領人
 の文明を欲せば已先文明をとりてはるるに
 故に帝位を去て和蘭の都アムステルダムに
 邊に到り船大工の職を精古し其他種々の機

學を學び遂に諸國を遍歴して後本國の都母
 須孝へ歸り大に政治と改革と文學を開き遂に
 都と今の平土留保府を遷し船を造り他國と
 交易を始り魯西亞開化の大基本を成す
 此國の北地は沼多くして地味悪くは南地は
 豊饒あり又北地は夏と冬の二季あり其の冬
 熱終るに冬の霜雪引續き寒冷殊に甚し此國
 には山林多きがゆへ材木松脂刺達斯及び的列
 並底那の輸出あり北洋の海邊に獸皮を取る

き動物多し其産物ありて最要なるは裸麥大麥
 の類あり製造物ハ硝子麻織革金細工物の類ハ
 して年々製造の高増加もといふ輸出の品ハ蠟
 獸皮穀物鉄麻材木あり旅行ハ海河湖運河等
 あり大に便利と違きを尚近年鉄道と鋪て蒸
 氣車の通ひあり
 平土留保府ハ魯西亞の首府にして半ハ陸地
 小のりて半ハ子バ河島に建たり其の間ハ船
 橋を用ひて此間と往来し冬ハ船橋を除き氷

の上を通ふといふ此都ハ専ら交易の地ありて
市街の廣き人家の高く且羨あるハ世ハ名高



一都人の富者ハ大なる屋
屋ハ住ひ童僕三四百人も百
違ふりのり或ハ衣食ニ難
渋戸外不立て憐乞りの
りを
女須孝ハ大なる都にして國
内商賣の中心とあれ昔時

佛蘭西帝奈保禮恩此都へ攻入し事ゆテ不魯西
亞人のよめ人家と焼拂もれ兵士止宿の地と失
ひ北の方ポーランドへ引退しが折しも冬の寒
き最しく數十萬の兵士或ハ凍死し或ハ戦死し
て佛蘭西帝は一身を以て遁げ延し事ゆテ頃
ハ彼國の一千八百十二年の事ありき

土留古帝國 地面二十萬の三千六百方里
歐羅巴土留古ハ南歐羅巴の一帝國ありて澳地
利の南黒海の西かす半島の一部と領せし南北

の長さ九七百里東西の幅畧之又同ト此國の中
央と西より東にバルケンと云山脈百れ此山
脈より一山脈の分派の南の方希臘國へ連
り北境にハカルパニア山脈北西にジナリ
クアルブス山脈右諸山脈の外岡の谷は
て地面平坦多し土壌ハ極めて肥れりも耕
作又骨折ものぬり北部の氣候ハ寒暖定てかく
南部ハ暖し快き氣候あり國の正中に高地
ありハ米綿麥等を作し南地にてハ葡萄無花果

胆ハ樹子密柑其他種々の菓實多し又夥しく阿
片大黃と産を河ハトロトと唱ふる魚沢山
子して其味殊に美なり沼田ハ多く水煙と産
まら地は是亦輸出品の一とあり又ハルケ
山の麓ハ野薔薇の花夥しく開く場所を
採て之を蒸餾し香水とあり之を世に殊の外
珍重せり

七留古の婦人ハ市街に出る時頭中の類と昌を
深く其面を覆ふや審み其容色と知を難し又

此土の人ハ日本人の如く床の上りて眠食を
一蒲團毛摺枕等と用也

此國の街道ハ幅狭きゆ馬車を用ゆ所の便
且鉄道運河もあけきバ旅行運送多くハ馬又

ハ騾馬の背を准ふあしりつれ製造の品物ハ
毛氈糸革打あしりて商賣品ハ専ら右等の品物を

天然小産多ク藥草菓実あり
紺須丹知野堀ハ歐羅巴士留古と亞細亞上留古

の首府ありてボムホリュスといハる海峡の西

側ふゆを海より此都と望めバ美麗限りやけれ
ども市街の中ふ入るるにハ街幅狭く一々潔う
らば家並も不整あしりて木造の家多し此都ありて
最も名高きハ國王の宮殿とマホソット宗の殿堂
あり

希臘王國 地面一萬八千方里 人口百〇九萬

希臘ハ北土留古と界し南地中海に突出する國
あり南北の長さ纒々二百里を出入る地面山多く
平地の場所甚ど少し谷間の地性ハ殊の外豊か

地出... 元二二
 て氣候温暖ありて三月我五の頃ハ橄欖巴且
 杏杯の花開き五月我三の頃ハ穀物已熟を
 といふ土地ハ生ずる産物ハ五穀綿無菓花大束
 柘榴佛手柑密柑等ありて夥しく蜂蜜と産む
 地ハ野牛の生ずる殊ハ沢山ありて人其肉と食
 ハ皮と剥て葡萄酒油蜂蜜其外百種の液類と盛
 の器と作りせむ
 此國の首府安全洲ハイグマ灣の辺傍ハ建てて
 府内ハ高き岡あり此岡の絶頂ハ残る城郭ハ

古き昔の遺物ありて其名世ハ高し蓋し此國ハ
 始て人の住居ハ九四千年前の事あり即ち「
 アの末子「ジャヌス」の「類亞細亞洲」より來り始
 めて此國ハ足と駐り」と云ふこハ歐羅巴洲ハ
 人の移りて始あり其後一千年余を経て希臘の
 盛なりて頃ハ其都人の建たる宮殿塔ありて數
 多ありて今ハ已ハ古瓦とあり唯其遺構を
 見て昔時の盛業と察するなり

澳地利 地面二十萬九千方里
 人口三千二百五十七萬三千



澳地利ハ中歐羅巴の一大帝國
 北ハ日耳曼普魯士及び魯西
 亞小界南ハ伊太里土留古ニ接
 有邊山脈此地方不連なる由
 地面大ニ高低のれど東の方不ハ廣き平地沼
 田抔の多く土地頗る肥へ米麻橄欖油葡萄酒煙草
 其外百種の菓実と産も氣候冷々ありて南の方
 ハ濕氣を含み霧のふるると屢おも礦物の富ハ
 歐羅巴中此國を推て第一とモ國民或ハ農夫ト

或ハ礦夫となり或ハ羊を野飼し畜と業と
 するもの也

近年此國の政府より六トウ所の險山と切通し
 新小道を開て旅客并小商賣の便利と達せし此
 外陸路鐵道の敷採りて多し又駄へ部といはる
 大河並し其支河の多くて大ニ商賣の便利と為せ
 製造の品ハ絹糸獸毛綿硝子麻紙等あり外
 國輸出の品ハ穀物葡萄酒獸毛金銀銅鍍材木獸
 皮陶器硝子牛羊の類あり

宇陰奈ハ此國の首府にして、駭入部河の支流に
臨み、此都ハ内國商賣の中心あり、又製造の
場所なり。

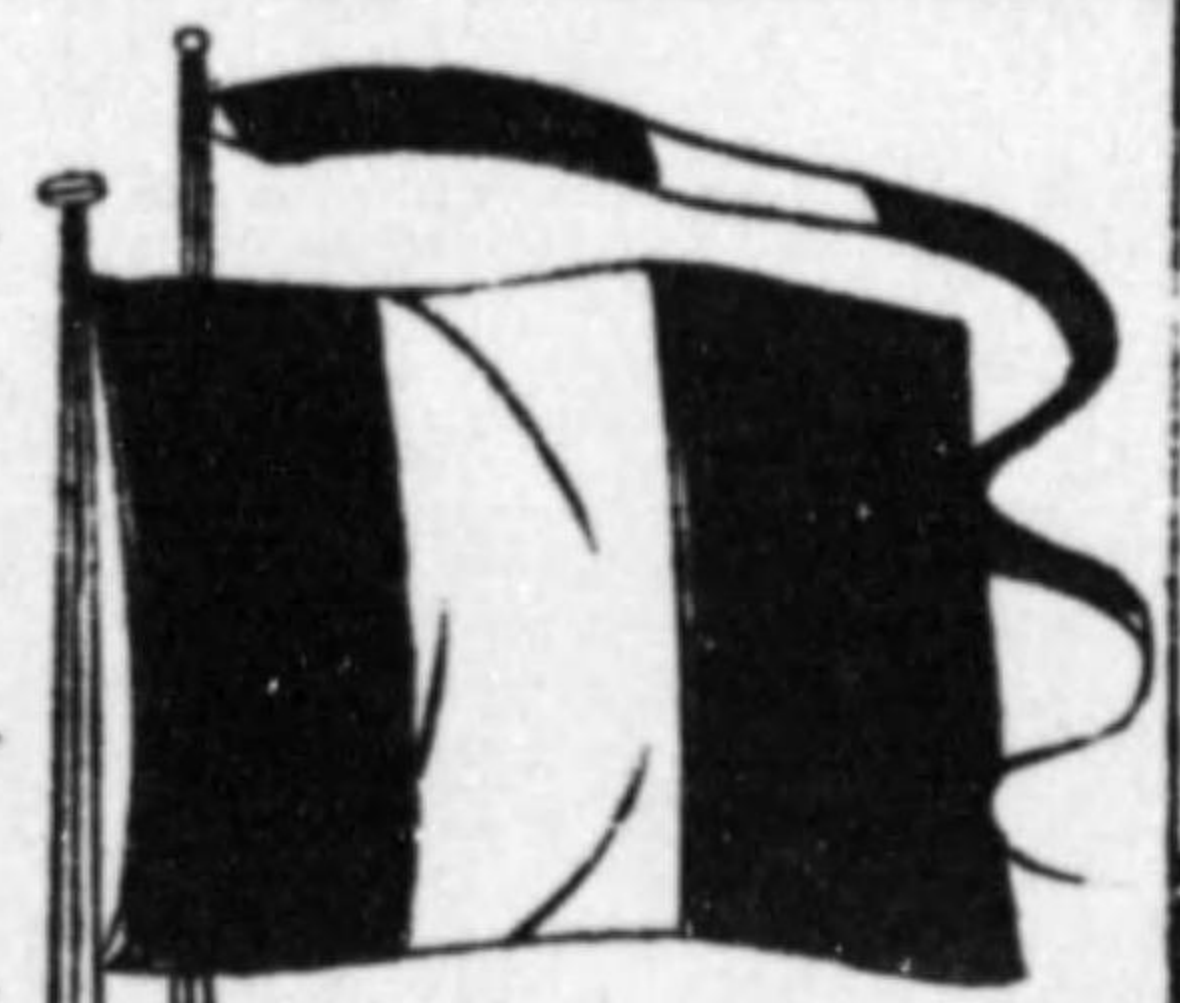
伊太里 地面十一萬九千五百方里
人民二十六百七十八萬五千

伊太里ハ南歐羅巴の一半島ありて、本數邦に分
裂せし、近頃一統して伊太里王の管轄不入も
まじれども、邊根知、徐三馬利野、羅馬法王領の如
きハ本國の支配ならず、地面ハ北西の部ニ平
地あり、概して之を云へば山多き國あり、氣候

ハ温暖快美にして、地味極りて膏腴あり、其産物
ハ小麦、米、綿、絹、糸、橄欖子、其他種々の菓物あり、又
南方ありてハ甘藷、密柑、無菓花等を作し、御々里の
海岸よりハ海綿、珊瑚の類を見らる。

此國の首府ハ風呂蓮洲として、阿爾野河の兩岸に
建てし、羅馬ハ羅馬法王の住所あり、堂塔寺院
の美麗世ふその名高し、就中新都平土留と名る
宮殿ハ世界第一の壯觀なり。

佛蘭西帝國 地面二十萬〇四千八百方里
人民三千七百四十七萬二千七百



佛蘭西ハ西歐羅巴の一大帝國を
 北ハブリッヂン海に南ハ地中海に
 東ハ日耳曼瑞西伊太里
 西ハ亞多羅海に臨む南
 東の地面ハ山多く北と西北の地面ハ平地
 並に稍高低の土地多し此國の物産ハ絹糸獸
 毛葡萄酒橄欖油其他種々の菓實等あり山林
 ハ良材多く鉄石炭塩杯此國の名産なり又南地
 ありハ蜂及び蠶と養ふりの珠亦多し此國ハ街

道甚多し且善良あり此國の都巴里斯より北
 海濱に於る繁華の地へ行ふハ蒸氣車の便利よ
 く其外船の通ふべき運河大河も亦多し此類の
 水路を長く引伸れバ八千里に至るといふ又巴
 里斯より其の論頻りてハ二百十五里許も以て
 と總十時の間不達なりカ皇前おも云ふ如く此
 國ハ製造物殊の外盛あり其品類も多し絹布
 杯ハ上品あり麗しきあり世界第一といふ他
 國より出する品ハ毛織麻織絹布絹紐庖丁小刀毛織

紙手套葡萄酒燒酎等小
 して商賣繁昌の國なり
 巴里斯ハ佛國の首府小
 して勢根といふ河の中
 小狭二の島の上より
 人家ハ此河小浴て五
 里許も建ち並び二十以
 上の橋と渡せ此都ハ
 周開と塀めて取開ミ入

色景のとりむ



口小門みり

里園ハ佛國東南の一大都會小して専ら絹糸絹
 布と製造し商賣の繁昌ハ此國めて第二の場所
 なり

丸瀬里ハ地中海の北岸より一都府ありて佛
 國南地の物産と交易し或ハ他國へ品物と積出
 る場所なり

西班牙王國 地西十八萬三千二百方里
 人民千五百七十五萬二千六百
 西班牙國ハ佛蘭西の西南小當りイマリアンと



唱ふる大半鳴の七八部と占めを
 地面ハ四方ふ山と受ける高原多
 く南と南東の地勢ハ平地ありて漸
 く地中海の方へ傾き地性ハ
 都て豊腴あれど廣き荒地多く北部ハ氣候温暖
 ありて林檎の類夥しく生熟と遂に内部ハ高燥
 の地多くして草木と産せぬ南部ハ温暖ありて人
 民専ら無葉花橄欖葡萄甘蔗等の植付と以て業
 とあり

麻上律戸ハ西班牙の首府ありて田捕河の支河
 小近く殆ど國の中央ありて此都の周圍ハ八里
 許ありて巴里斯の如く高塙ありて取囲り蓋し
 古の風儀ありて歐羅巴亞細亞とも其都城ハ必ぞ
 塙又ハ石垣ありて取巻外寇と禦ぎしものありと
 近年ハ此風儀も衰へてゆくや合衆國の如き新
 國の大都府ハ右等の塙と用ゆるありとあり
 巴爾瀨羅ハ地中海の海濱ありて専ら製造高
 賣と業とせり

葡萄牙王國

地面三萬五千六百方里
人民二百九十八万八十

葡萄牙ハイマリアン半島の六分一を占め地面

小著しき高低あり漸々亞多羅海の方へ傾き

地味極めて肥へ氣候平和少くして人不可あを土

地産物ハ大抵西班牙と殊を異あり製造の品甚

と少し他國小出を品ハ葡萄酒塩塞子菓草菓実

等なり

里須盆ハ此國の首府ゆりり田楠河の右側より

日本國商賣第一の都あり

白耳義王國

地面一萬四千四百方里
人民四百九十一万一千

白耳義ハ西歐羅巴の小王國ゆりり佛蘭西と和

蘭との間より地面ハ歐羅巴の大平地と唱ふ

るものゝ一部ありや大抵平坦砥の如し所謂

大平地とハ佛國の北西の方より東ハ魯國の宇

良留山より一面の平地あり白耳義の北海濱ハ

土地低きや桑田斐海の患あり之と防ぐの

土手と築き手厚くられが備へと為せを天然地

味ハ宜しうらざれども人の勉と巧とふより五

穀豊熟の土地とハあり又街道の普請行届き
たつゆへ大ニ通行の便宜一々其外運河鉄道
も亦多一他國ハ出を品々ハ絹紐麻織紙其他庖
丁の如き日用の家具ヲモ

フリュゼルを白耳義の首府あり大抵國の真中
ふゆを此都あり製する絹紐の織養ありハ世界
第一の品と云ふ又築車の手堅くして麗一きハ
此都の名産ありて巴里斯論頻も及ぶ所あり
和蘭王國ハ地面一萬三千六百五十方里
民三百七十三万五千七百



和蘭ハ西歐羅巴の小王國ありて
西と北ハ北海に向ひ東ハ普魯士
と接し南ハ白耳義と界を地面平
坦ありて低きゆへ高潮の時ハ海
水陸地より高く一面の海とあ
り堤とありて其害を防ぐ場所あり南地の地性
殊ハ膏腴ありて氣候濕氣と帯て平和あれど冬
の寒氣ハ堪ぐり土地産物ハ白耳義と殊あり

かく又多く家畜を養ひ牛酪乾酪と製するも
盛なり

ハキニイと和蘭の首府ありて北海より三里許隔
てたる地あり又アムステルダムを此國の最大
なる港ありて商賣繁昌の地なり

和蘭ハ海外の領地頗る多し即ち東印度の諸島
亞非利加洲の諸港亞米利加洲の西印度諸嶋等
なり

普魯士王國 地面十五萬五千九百方里
人民二千三百五十九萬。五百五十

普魯士ハ中歐羅巴の一大王國ありて北ハ北海
並北高海に臨み南ハ南日耳曼諸邦并小澳地
利に接し東魯西亞小鄰し西和蘭日耳義界を
土地都て平坦ありて膏腴の地ありて砂磧の場
所も亦多し産物ハ穀物麻烟草の類ありて菜物
の生熟少し北高海の海岸ハ琥珀を出る所あり
邊尔林ハ普魯士の首府ありてスプリイ河を挾
て建ち周圍十二里の堀ありて其外と包りて城

内の王宮美麗と極り都下の人家宏壯ありて市街潤く學校其他貧院等甚と多し

普魯士國の世不知れりハ千七百一年の頃より其後千八百六年ハ當り佛蘭西帝拿破侖

と戦ひ軍大敗北し死傷の數甚と多く加之領地の大半と失ひりテトリルルの一戦ヲ拿

破命の軍勢破れり舊領と克復するを得り今

の普魯士王四世フレデリッハ千八百四十年王位に登りて人あて全國の兒童を馳て必

を學校へ入しむるの法を設け人才教育の道大

小盛あり又兵職の立方ハ最も嚴刻ありて全國の

人民貴賤と論ぜず二十歳ハ滿ちハ必兵籍

に入しむることありて但し初り三年の間と

常備隊と云後四年の間と豫備隊といひ又後九年の間と護國兵と稱し都合十六年の間ハ人民皆兵士とせざんと得る

連馬王國 地面一萬五千九百方里 人民百九十萬。八千

連馬ハ北歐羅巴の王國ありて北海と北高海の

間ふり半島と占り地面平坦ありて海邊の地
 へ和蘭の如く土手と築きて水害と防ぎ西と
 西南の地性ハ随分膏腴あんども雜草生茂り五
 穀の豊熟宜しうりて氣候ハ都て平和ありて濕
 氣と含も烏麥裸麥大麥と作り農民ハ専ら裸麥
 と以て食料とあせり
 骨片波邊ハ此國の首府あり但し是蘭島の東海
 岸ふりて本國商賣の都とせり
 北日耳曼列國ハ地面二萬四千三百五千方里
 人口五百六十五萬七千七百

十八百六十六年會盟の決定より北日耳曼の會
 盟列國と唱ふりそのハ普魯士作保目久連保留
 府不論未喜作保公國其外不禮面半保留府律別
 喜の如き互市の地とも算加して其數都て二十
 二あり蓋し此會盟の主意ハ兵亂の即敵不對し
 て防禦の備と成し大平の時不當りて全國と擁
 護し大平と保續せりが為あり又各邦より名代
 人と出り相會して全國の事件と議しつゝとも
 各國亦別より君主と立領分内の支配と為せり

北日耳曼列國の中にて普魯士が次々きハ作孫
 王國を其領地ハ普魯士と澳地利の間ハあり
 南日耳曼列國ハ地面四萬四千五百方里
 南日耳曼列國あり有名の國ハ馬田公國宇留夫
 保留富及婆々里屋王國是あり此諸國の境界ハ
 南の方瑞西及ハ朔呂爾不界一東澳地利不接一
 西佛國ニ界せり地面ハ山岡又ハ廣き樹林多く
 殊小名高きハフレッキの林あり馬田國の地面ハ
 五分の四すて生茂てたる林あり南日耳曼の地

性ハ率ね豊腴ありて氣候ハ平和人ハ宜一土地
 産物ハ五穀麻藥物等ありて材木の輸出沢山あり
 馬田の首府とカル、スローと云ひ織田保留府
 の首府とスエツトカルドといひ婆々里路の首
 府とモニツトといふ
 瑞西共和國 地面一萬六千方里
 瑞西ハ中歐羅巴の共和政治國あり東ハ澳地利
 あり西ハ佛國あり南ハ伊太里不接一北ハ日耳

曼小界を土地三分の二ハ險阻の山谷にして
其餘ハ高き平地あり此國の湖水ハ美麗画圖の

山中の景



如く山
水の富
ハ全世
界中第
一の國
あり其
奇景実

小驚くべき月の多し人民多くハ能牛野牛等と
養ひ牛酪と製して生計と求るものあり
邊爾ハ瑞西の首府あれどセ子バの方人員最も
多く且職業小骨と折る地あり此都の時計ハ名
産ありて黄金細工の袖時計と造り出さるる年々
十萬以上至ると云ふ

地學事始卷の二終

